

個人質問

27人の議員が行った質問の中から、いくつかを取り上げて要旨を掲載

全員の個人質問は市議会ホームページのインターネット議会中継で配信しています。

教育・子育て・スポーツ

Education
Child Care
Sports

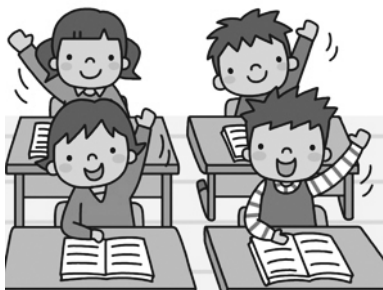
教育大綱の策定に向けて

問 ①学校種間の接続の観点から、高等学校の意見も聞くべきでは。

②総合教育会議での平成29年度以降の協議事項は。

答 ①総合教育会議で議論を行う中で出された意見に加え、高等学校関係者等の意見も踏まえ、28年度中を目指して、教育大綱の策定を進める。

②策定後、実施に関してさまざまな意見が出てくると思われる。真摯に意見を聞きながら、評価、実績を注視することが重要と考えている。



本市単独の教員採用試験で
優秀な人材を確保

問 県と共同で実施していた試験との違いと、重視した点は。

答 岡山型一貫教育をより一層推進する人材を確保するため、
※3 小中連携推進区分を導入した。

また、教員として必要な豊かなコミュニケーション能力をもち、他者と協調できる人間力のある人材を確保するため、集団活動試験を行った。

自立する子どもの育成を図るため、教職に対する情熱、専門

※3 【小中連携推進区分】

岡山市公立学校教員採用候補者選考試験の受験区分の一つで、小学校と中学校の両方の教員免許を持つ者を対象とし、小中連携の核となる教員の採用を目指す

家としての力量、総合的な人間力に重点を置き、バランスのとれた人材を確保するよう努めている。

10周年を迎える岡山市

オレンジリボンキャンペーン

問 平成28年度に取り組むイベントや啓発活動は。

答 11月に岡山駅前などで記念式典と街頭キャンペーンを、岡山ふれあいセンターでは「オレンジリボンフォーラム中西圭三トーク&ライブ」、小中学生が描く「オレンジリボンポスターコンテスト」などを予定している。

また、岡山ドームでは「わくわく子どもまつり」「人権フェスティバル」、池田動物園では「親子で遊ぼう動物園」などの連携イベントがあるほか、実行委員の会員が学校・園などで、独自に児童虐待防止の啓発活動に取り組む。



子ども虐待防止のシンボル
オレンジリボンマーク

放課後児童クラブの公平性担保

問 保護者の負担金額が異なるが、対策は。

答 クラブによって開所日時等

が異なることや、市からの補助金がクラブの児童数に比例していなかったことなどから、大規模なクラブほど高額になる傾向があった。

そのため、規模に応じた補助割合となるよう、平成28年度に「岡山市放課後健全育成事業費補助金」を改正した。提供サービスや保護者負担金の平準化を進め、公平性の担保に努めていく。



ボランティアが活躍するおかやまマラソン

おかやまマラソン2016の
成功に向けて

問 前回からの改善点と新たな取り組みは。

答 運営面では、ランナーとボランティアの定員拡大、監視カメラシステム運用によるランナー受付時の渋滞対策や、手荷物預かり所の増設・分散による混雑の緩和、関門増設による途中棄権者の迅速な輸送など、さまざまな改善を図る。

また、ボランティアが大会を支えていると実感し、高いモチベーションを維持できるように、大会当日にメッセージボードを設置し、ランナーの声をタイムリーにボランティアに届けることを考えている。

まちづくり・文化 Community Planning Culture



立体化される大樋橋西交差点

立体化で渋滞解消へ

問 国道2号と岡山西バイパスが接続する大樋橋西交差点から西の渋滞がひどいが、対策は。

答 大樋橋西交差点では立体化工事を実施するが、国道2号の交通量は1日約10万台で、影響を最小限にする必要がある。そのため、工事に先立ち笹ヶ瀬川橋梁を拡幅する必要があり、現在、橋脚の整備を行っている。

また、大樋橋西から妹尾西交差点までは、信号のある平面交差点が残っているため大渋滞が発生している。妹尾西の先には早島インターチェンジもあり、高速道路とのアクセスを考えても、渋滞を解消する交差点の立体化は必要で、今後とも国に働きかけていきたい。

街路景観のさらなる向上を

問 屋外広告物モデル地区の追加指定で期待することは。

答 現在、屋外広告物モデル地区は、桃太郎大通り沿道のみを指定している。今後、市役所筋、西川緑道公園筋・枝川筋、県庁通り沿道を追加指定する予定。モデル地区の指定により、屋上広告物等に色彩基準が追加されるほか、広告物の集合化を図る

ことや、大きさや色などの統一性等の基準を設けることができる。

景観条例に基づく建築物の規制と併せて、一体感のあるすっきりとした街路景観となることを期待している。

用水路等の一斉点検で危険箇所を把握

問 結果を踏まえ、今後どのような考えで取り組むのか。

答 平成28年度に、地域の実情に詳しい町内会長や農業水利土木員の協力のもと、用水路等危険箇所の一斉点検を実施している。現在集計中だが、これまでに約2,500カ所の報告があった。

また、警察からは新たに143カ所の情報提供があり、現在、現地を確認し、対策の必要性や対策工法を検討するなど取りまとめを行っている。

今後、対策を要する箇所数と事業費などを把握するとともに、具体的な年次計画を策定する。この計画に基づき、特に危険性が高いところは、28年度に対策を実施し、その他は29年度以降、優先度の高いところから順次実施していく。

吉備路エリアの日本遺産認定を目指して

問 協議内容、申請目的、スケジュールは。

答 平成28年7月に、本市、総社市、岡山県が、吉備路エリアをテーマとした日本遺産への共同申請に向け協議していくことを確認した。

最大のポイントはストーリー

性で、古代吉備王国の繁栄というものだけでなく、桃太郎のまち岡山の視点からのアプローチも必要と考える。

日本遺産の認定は情報発信力の面からも非常に有効で、文化庁は、既に認定済みの37件を含め、2020年の東京オリンピックまでに100件程度認定するとしている。競争率の上昇も予測されるため、早期の申請を目指していきたい。

10年の節目となる

おかやま国際音楽祭

問 今後どうするのか。

答 平成28年度の国際音楽祭は10年の節目としての集大成で、同時期に開催される岡山芸術交流2016とともに、多くの人に楽しんでもらいたいと考えている。新たな事業としては、西大寺観音院など地域資源を活用したコンサートや、若者の企画運営による表町商店街でのイベントなどがある。鑑賞するだけでなく、市民が企画し、参加・交流する事業として、地域の魅力を音楽とともに発信していきたい。

29年度以降も、市民のさまざまな声を聞き、見直しや工夫をしながら音楽祭を実施していきたい。



多くの市民が参加したおかやま国際音楽祭2016

健康・暮らし

Health
Life

特定健診で早期発見・早期治療

問 岡山市国保医療費分析に基づいた対策は。また、受診率を上げるために行うことは。

答 医療費分析の結果を踏まえ、患者数も多く、動脈硬化等の要因でもある高血圧に着目し、重点的に対策を行う。

平成28年度から、フォローアップ保健指導へ塩分測定器の貸し出しなど減塩プログラムを導入し、リスクの高い人への対策を行うなど、生活習慣病の予防を推進する。

また、特定検診受診率向上に向け、28年度から節目年齢の被保険者への無料受診券の交付や電話による受診勧奨、協会けんぽ（全国健康保険協会）との連携による集団検診等を実施する。

10年後、20年後を見据えた
地域づくり

問 ※4 介護予防・日常生活支援総合事業への移行にあたり、地域での支え合いの体制づくりは。

答 生活支援コーディネーターを岡山市社会福祉協議会に1人配置するとともに、安全・安心ネットワークや民生委員児童委員協議会、岡山市社会福祉協議会等で構成する岡山市支え合い推進会議を開催し、関係者の体制づくりの意識を共有した。併

※4 介護予防・日常生活支援総合事業

市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援体制の構築を目指す

せて、先行している地域の事例紹介等を行ってきた。

支え合いの体制づくりは、地域ごとに取り組みが異なるため、先を見据えながら地域の実情に応じ進めていく必要があると考えている。

多くの期待が寄せられる

女性消防団員の活躍

問 現在の活動状況と今後の取り組みは。



答 本市の女性消防団員数は、平成16年発足時の33人から、28年4月1日現在、約3.5倍の117人となっている。

災害現場では、情報収集や後方支援活動を行い、平常時は、暖房器具やコンロなど火の取り扱い方法の指導などの火災を未然に防ぐ活動や応急手当の普及活動を行っている。また、28年度から、他分団の女性消防団員との連携を強化し、火災予防活動の場を広げている。

今後は、初期火災への対応を視野に入れ、装備品を軽量化し、消火訓練を実施するなど、活動を充実させていきたい。

儲かる農業を目指して

問 具体的な施策や事業は。

答 経営規模の拡大やコスト削減、高付加価値化などの経営改善が必要であり、意欲ある農業

者に、機械等の導入支援や※5農地中間管理機構等を通じた担い手への農地集積、減農薬栽培技術導入支援等を行っている。

また、儲かる農業に取り組んでいる若手農業者の多様な取り組みを新規就農希望者に紹介し、規模拡大を図ることを目的に、モデル経営体としての登録を平成28年度から開始しており、現在12件の登録がある。

民間企業と合同で

ライフラインのイベントを開催

問 小学生を対象に実施した「水・ガス・電気実験工作室」の感想、評価は。

答 ライフラインの要である3社（岡山ガス株式会社・中国電力株式会社・岡山市水道局）が初めて合同でイベントを開催した。話題性・広報効果のメリットが大きく、平成28年度の参加申込者は、水道局単独で実施した27年度から3割増と大幅に増加した。イベントを通じて、それぞれの事業を身近に感じてもらい、しっかりPRできたと考えている。

今後、民間企業の広報の在り方などを参考にしていきたい。



※5 農地中間管理機構

農用地等を貸したいという農家（出し手）から農用地等の有効利用や農業経営の効率化を進める担い手（受け手）へ農用地利用の集積・集約化を進めるため、農用地等の中間的受け皿となる組織

議会トピックス

議員研修会を開催



平成28年8月22日に岡山ふれあいセンターで開催された「第48回岡山県市議会議員研修会」に、本市を含む県下15市の議員が参加しました。

東京大学大学院法学政治学研究科・公共政策大学院・法学部教授 金井利之氏による『『地方創生』にいかに対処すべきか』と題した講演では、「地方創生には政治と経済全体の再構築が必要であり、全国の自治体が協力して国に呼びかけていかなければならない。」などの提言があり、充実した研修会となりました。

市議会 テレビ



岡山市議会では、議会の動きを伝える「あっ晴れ! 岡山市議会」をテレビせとうちで放送しています。

今後の放送日は次の通りです。

放送予定日	再放送予定日
平成28年10月30日(日) 午後1時30分～	平成28年10月31日(月) 午前11時30分～
平成29年1月15日(日) 午後1時30分～(予定)	平成29年1月18日(水) 午前11時30分～(予定)

※過去に放送された番組も岡山市議会ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

引き続き表紙写真を募集中です!!

選考された写真は「GIKAI-STYLE 岡山 市議会だより」の表紙として掲載します!

詳細はホームページをご覧ください。

たくさんのご応募をお待ちしています!



GIKAI-STYLE 表紙募集

検索



【7月】

- 19日 岡山市へ人呼び込む魅力調査特別委員会
- 21日 中区区別計画調査特別委員会
- 22日 南区区別計画調査、北区区別計画調査特別委員会

【8月】

- 1日 防災対応力調査特別委員会
- 5日 大都市制度調査、東区区別計画調査特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 23日 東区区別計画調査、北区区別計画調査特別委員会

- 24日 8月臨時市議会建設委員会、南区区別計画調査特別委員会
- 26日 中区区別計画調査特別委員会
- 29日 議会運営委員会
- 30日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会及び同協議会

【9月】

- 2日 9月定例市議会開会
- 8日～12日 5党派による代表質問
- 12日～16日 27人の議員による個人質問
- 16日 一般会計決算審査、特別会計決算審査、企業会計決算等審査特別委員会

- 21日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会
- 23日 総務委員会
- 26日 議会運営委員会
- 27日 9月定例市議会閉会
議会活動に関する検討会議
- 30日 企業会計決算等審査特別委員会

【10月】

- 3日 一般会計決算審査、特別会計決算審査特別委員会
- 4日 一般会計決算審査、特別会計決算審査特別委員会
- 5日 一般会計決算審査、企業会計決算等審査特別委員会
- 11日 一般会計決算審査特別委員会
- 13日 議会運営委員会

次回定例市議会の開催予定

11月定例市議会

- 《11月28日》本会議開会日
(議案・提案説明)
- 《12月5日～9日》本会議(個人質問)
- 《12月12日》常任委員会
- 《12月15日》本会議最終日(採決)

【今号の表紙】岡山県総合グラウンド

岡山駅からほど近い北区いずみ町の総合グラウンド。

中央の広場では、サッカーを楽しむ子どもたちの声や、練習中のトランペットの音色が聞こえてきます。西日差す秋の情景を切り取った一枚です。

〈撮影〉岡山市北区 道城謙治さん

編集後記

9月定例市議会では、教育、子育て、産業振興、文化・スポーツ施策など、多岐に渡る論戦が繰り広げられました。また、6月定例市議会で設置した各区区別計画調査特別委員会を、閉会中にも精力的に開催しました。今後も市民目線に立ち、市政の動きをチェックし、政策提言を行ってまいります。